

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当り0.63人とやや増加しています。安佐北区1.7人、中区、安佐南区ともに1.0人となっています。

2. 感染性胃腸炎

定点当り2.92とほぼ横ばいとなっています。

3. 手足口病

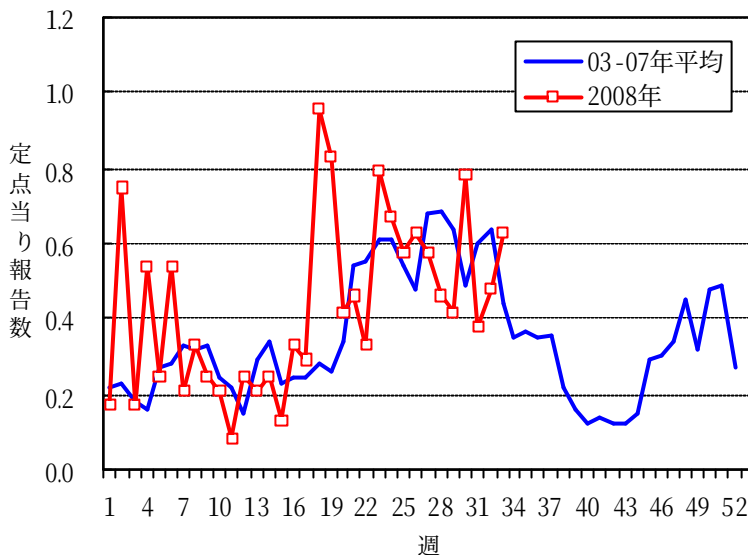
定点当り0.92と減少しています。

4. 百日咳

1人(定点当り0.04人)報告されています(15歳～19歳)。

第33週はお盆期間中のため、医療機関の休診の影響で、実際の患者数よりも少なく報告されている可能性があります。

咽頭結膜熱



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		ヘルパンギーナ	16	0.67	0.90	
咽頭結膜熱	15	0.63	0.44		流行性耳下腺炎	-	-	0.52	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.67	0.48		RSウイルス感染症	1	0.04	-	
感染性胃腸炎	70	2.92	2.83		急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	7	0.29	0.38		流行性角結膜炎	10	1.25	0.90	
手足口病	22	0.92	0.50		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	3	0.13	0.15		無菌性髄膜炎	-	-	0.23	
突発性発疹	17	0.71	0.66		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.40	
百日咳	1	0.04	0.02		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	4	130	男性(40歳代)・1人、男性(50歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
5	アメーバ赤痢	2	6	男性(30歳代)、男性(50歳代)

5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

報告数	広島市	第29週 第30週 第31週 第32週 第33週	インフル エンザ (注1)	咽頭結膜熱 球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第29週	-	10	32	103	22	60	1	18	4	96	4	-	-	3	-	-	2	-
		第30週	-	18	26	77	15	47	2	24	-	91	3	-	-	2	-	-	1	-
		第31週	-	9	22	69	15	31	1	26	3	63	1	2	3	-	-	-	1	-
		第32週	-	11	19	68	12	35	4	23	3	28	1	-	-	1	-	-	-	1
		第33週	-	15	16	70	7	22	3	17	1	16	-	1	-	10	-	-	1	-
定点 当り	広島市	第29週	-	0.42	1.33	4.29	0.92	2.50	0.04	0.75	0.17	4.00	0.17	-	-	0.38	-	-	0.29	-
		第30週	-	0.78	1.13	3.35	0.65	2.04	0.09	1.04	-	3.96	0.13	-	-	0.25	-	-	0.14	-
		第31週	-	0.38	0.92	2.88	0.63	1.29	0.04	1.08	0.13	2.63	0.04	0.08	0.38	-	-	-	0.14	-
		第32週	-	0.48	0.83	2.96	0.52	1.52	0.17	1.00	0.13	1.22	0.04	-	-	0.13	-	-	-	0.14
		第33週	-	0.63	0.67	2.92	0.29	0.92	0.13	0.71	0.04	0.67	-	0.04	-	1.25	-	-	0.14	-
	全国	第31週	0.01	0.83	1.03	3.08	0.87	2.89	0.09	0.83	0.04	3.21	0.57	0.10	0.02	0.94	0.03	0.05	0.37	0.02
		第32週	0.02	0.82	0.85	2.92	0.65	2.62	0.10	0.81	0.04	2.47	0.53	0.12	0.03	0.86	0.01	0.07	0.37	0.02

注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く 注2)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	1	男	2008/07/03	糞便	アストロウイルス

病原体検出速報：2008年6月～7月のパレコウイルス3型の急増について

全国において2006年39例、2007年10月に1例報告されて以降検出されていなかったパレコウイルス3型が、当所において2008年6月13人、7月1人（7月30日現在判明分まで）と検出が急増しています。

検出された患者情報は表のとおりで、3病院14人から検出されました。年齢はすべて0歳児です。主症状は発熱（最高体温 38.0℃～40.0℃）で、上気道炎、気管支炎、胃腸炎症状、髄膜炎、熱性痙攣を呈している患者もありました。ウイルスは咽頭拭い液、鼻汁、髄液、糞便から検出されています。

検体 採取日	検査 定点	性別	年齢	月齢	依頼診断名	最高 体温	症状	検体名
08/06/05	A病院	男	0	1	不明熱		発熱、嘔吐	鼻汁
08/06/12	B病院	男	0	1	細菌性髄膜炎		発熱、熱性痙攣	髄液
08/06/11	B病院	男	0	1	細菌性髄膜炎	40.0	発熱、髄膜炎	糞便
08/06/20	A病院	男	0	2	急性上気道炎	39.4	発熱、上気道炎	糞便鼻汁
08/06/20	A病院	女	0	1	ウイルス感染疑い	39.7	発熱	糞便
08/06/23	A病院	男	0	6	不明熱		発熱、上気道炎	鼻汁
08/06/23	A病院	女	0	1	急性上気道炎	40.0	発熱、上気道炎	鼻汁
08/06/26	C病院	女	0	11	喘息様気管支炎	38.0	発熱、気管支炎	咽頭拭い液
08/06/25	B病院	男	0	4	咽頭結膜熱	38.0	発熱、気管支炎	糞便
08/06/25	A病院	女	0	2	不明熱	39.0	発熱、食欲不振、不機嫌	鼻汁糞便
08/06/27	B病院	男	0	3	感染性胃腸炎	40.0	発熱、嘔吐、下痢	咽頭拭い液
08/06/27	A病院	男	0	2	不明熱	39.1	発熱、哺乳不良	糞便
08/06/29	A病院	男	0	11	上気道炎	39.0	発熱、肝障害	鼻汁
08/07/06	B病院	不明	0	0	ヘルパンギーナ	39.0	発熱	咽頭拭い液糞便

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第33週 6月11日～8月17日)